

「氷瀑の大明神の滝と冬の生き物たち」

雪の降り積もった遊歩道を自然観察しながら歩きます。厳しい冬にも生き物たちは様々な方法でその生命を繋いでいます。雪上に見られる生き物たちのサイン。そしてダイナミックに凍りついた「大明神の滝」（通常非公開）。

菅平ナチュラルリストの会のボランティアガイドがご案内します。

【日時】 令和4年（2022年）2月5日（土）9時30分受付開始（観察会は2時間程度）

【場所】 筑波大学山岳科学センター菅平高原実験所（長野県上田市菅平高原1278-294）

【定員】 25名（事前申込、定員になり次第受付終了）

【参加費】 50円（保険代）

【服装等】 防寒着上下、防寒靴（スノーシューはご遠慮ください）、防寒帽子、手袋、雨具（防水があれば防寒着と兼用可）、ストック（あれば便利）、マスク

【その他】

- ・事前に悪天候が予想される場合や、新型コロナウイルス感染症拡大状況によっては内容変更または中止となります（中止の場合は前日連絡）。
- ・参加される方は、当日2週間前より検温等の健康観察をお願いいたします。

【申込方法】

- ・1月17日（月）～21日（金）の期間に、メールまたはFAXで下記へ。参加者全員の氏名と住所、代表者の電話番号、FAX番号またはメールアドレスを記載してください。

【お問合せ・申込受付】

筑波大学山岳科学センター菅平高原実験所

TEL 0268-74-2002（9～17時）

FAX 0268-74-2016

メール ikimono_srs@un.tsukuba.ac.jp

